



## 子育て支援施設 & 催しのご案内

### ◆すこやかタイム◆

毎週土曜日に、児童館で子ども向けの「すこやかタイム」という楽しい催しを行っています。

事前の申し込みは必要ありません。就学前のお子さんは、保護者と一緒におそばにきてください。

※1回目10時30分から、2回目13時30分から

○12月3日(土) しおりづくり

○12月10日(土) クリスマスのかざりづくり

○平成29年1月7日(土) こまづくり

### レクリエーション

【日時】 12月13日(火) 10時～12時

※10時～10時30分 身体測定

※10時30分～12時 レクリエーション

【場所】 多久市児童館

【対象】 就学前の乳幼児とその保護者

【内容】 親子で一緒にふれあい遊び・リズム遊びをしながら楽しく遊ぶ。

【講師】 日本レクリエーション協会 森 恵美氏

【持ちこてるもの】 飲み物

【参加料】 無料

【問い合わせ】 多久市児童館 ☎75-6621

▼問い合わせ 多久市児童館 ☎75-6621

子育て支援センター ☎75-5780 (杉の子保育園内)

◆子育てクラブ「わくわくランド」

日時 毎週木曜日 (祝日休み)

場所 多久市児童館

◆わくわく広場

日時 月～土曜日 (祝日休み)

9時～17時

◆子育て相談(電話相談可)

日時 月～土曜日 (祝日休み)

9時～17時

人権教育 No. 236

## とくに「子どもの気持ち」

絵本「ママのスマホになりたい」という動画に出会いました。これは、シンガポールの小学生の作文を原案に、絵本作家の「のぶみ」とさんと、放浪の合唱作家「弓削田健介」さんが作成したものです。

スマホとは、スマートフォンの略語です。

内容は、「ママとパパはスマホばかりを気にして、ときどきぼくのことを忘れてしまう。ママとパパは、ぼくとではなくスマホで遊ぶ。スマホで誰かと話をしているとき、ぼくが何か伝えたいことがあっても、ぼくの話を聞いてくれない。だから、ぼくの願いはスマホになることです。」といったことが描かれています。この動画を見た時、とても胸が痛くなりました。

た。なぜなら、我が家の風景そのものだったからです。食事が終わったらスマホの画面と向き合っていて、家族との会話もうわの空です。子育て世代の家庭ではどうでしょう。子どもが遊んでいる間だけだからとか、お昼寝をしている間だけだから...と思う人もいるでしょう。でも、そのちよつとだけのつもりが、いつの間にか、子どもを一人ぼっちにしてはいないでしょうか。

幼いながら子どもは、周囲の大人が、どんな時に喜び、悲しみ、そして怒り、感謝をしているのか、大人のしぐさや言葉がけの、一つひとつを観察しています。間違っても「自分は愛されていない」と子どもに思わせてしまうような、そんな子育てだけはほしくないように、もう一度、自分の言葉や行動を見つめ直したいものです。

社会教育指導員 野中久美子

市交際費の支出状況

▶平成28年度10月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	2	26,200
	累計	32	137,100
見舞い	今月分	0	0
	累計	4	40,000
御祝	今月分	2	32,000
	累計	41	185,800
賛助	今月分	0	0
	累計	2	9,000
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	4	25,948
	累計	13	109,598
会費	今月分	4	25,000
	累計	33	157,440
その他	今月分	0	0
	累計	0	0
合計	今月分	12	109,148
	累計	125	638,938

◎詳細は市のホームページに掲載しています。

■問い合わせ 総務課 秘書係 ☎75-2115

市交際費の支出状況

▶平成28年度10月分

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

市交際費の支出状況

## 市民文芸

### 短歌

《麦の芽短歌会 互選》

余るほど 金は無けれど 貧しくもなく 自然を愛でて 残照を生さる 浦野 嘉恵

野の花を 摘みきて 飾る 我が部屋は 清しい空気に 心満たさる 梶原恵美子

真っ白に 染まった心 もう二度と 悲しみという 色に染まるな 野崎 隆幸

掃き寄せし 落葉の一枚 風に飛ぶ 拗ねて反発する子のごとく 本村 則子

芒穂は 風にやさしく ゆらぎおり 拘りもたぬもの の羨しき 川浪 信子

俳句

《大石ひろ女 選》

月一の句会 楽しや 芙蓉の実 富樫 明美

病む犬の 寝息うかがふ 夜寒かな 中嶋 清子

鶏頭に 触れば種の 零れけり 武富 律子

稲の香の はるかに 続く 佐賀平野 倉成 皓二

水底に 力残して 蓮枯るる 選者 吟

川柳

《多久市川柳会 互選》

何よりも バルーンが好きな 佐賀の秋 井上 東子

食欲の秋 体重計に見張られる 田中 正春

七五三 化粧念入り 子もママも 田中久美子

峻険な道に やさしい 標示板 西山 残月

駆足の秋に 急かされ 冬支度 高塚ちかこ

